

<b>スクール・ミッション</b> (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)	国際貿易の歴史ある門司で、未来を切り拓き、グローバルな視野をもって社会で活躍する人材を育成する学校 中高一貫した教育課程や学習環境のもと、ICTを積極的に活用した魅力的で質の高い教育を実現することにより、生きる力を育み、持続可能な社会の創造に貢献し、リーダーとして活躍できる人材を育成します。	
<b>スクール・ポリシー</b> (三つの方針)	グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夢や志を実現し、未来を切り拓く確かな学力を育成</li> <li>・主体的な学びを通して、課題を見出し、解決に向けて粘り強く探究する力を育成</li> <li>・自他の価値を認め合い、他者と協働することで新たな価値を創造する力を育成</li> <li>・持続可能な社会の創り手として社会に貢献する力を育成</li> </ul>
	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した授業や少人数習熟度授業の推進、主体的・対話的で深い学びの実現による魅力ある分かる授業、学力を高める授業</li> <li>・「個別最適な学び」の導入による主体的に学ぶ力を育成する活動</li> <li>・SDGsをテーマとするキャリア探究活動における外部連携、教科横断的学習、協働的な学びの充実等により、課題を発見し解決する力、他者と協働して新たな価値を生み出す力を育成する総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間</li> </ul>
	アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高い志を持ち、自己の在り方・生き方を誠実に考え、夢の実現に向けて努力する生徒</li> <li>・基本的な生活習慣と学力を身につけ、礼節を重んじ、何事にも粘り強く努力する生徒</li> <li>・他者を思いやる感性とリーダー的資質を備え、主体的に教育活動に取り組む生徒</li> </ul>

学校運営計画(4月)

<b>学校運営方針</b>	中高一貫教育の特色を一層生かしながら、生徒の実態や希望進路の状況に応じた指導の工夫改善を図り、生徒を主語にするより実効性のある教育活動を展開することによって、生徒・保護者及び地域等から信頼される学校づくりを行う。		評価 (総合)
<b>昨年度の成果と課題</b>	<b>年度重点目標</b>	<b>具体的目標</b>	
(成果) 令和5年度は、中高合同で様々な20周年記念行事を経験し、生徒は母校を誇りに思い、引き継ぐことの大切さを学ぶことができた。 探究的な学びについて、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間の内容の充実のための協議を行いながら進めることができた。20周年記念式典や各種発表会等での生徒の発表の姿から、探究的な学びが深まりつつあることが感じられる。 生徒一人一人に向き合った、きめ細かな進路指導により15期生は48名(38%)が国公立大学に現役合格を果たした。 学校行事、生徒会行事ともに、企画・運営にオンライン等を積極的に取り入れ、どのような状況でも行事が実施できる体制を作ることができた。 (課題) 中学校・高校を合わせた6年間の発達段階を見通して、一貫した指導の充実が必要である。生徒が6年間安心して過ごすことができる一貫した指導の充実、中学校志願者の増加及び高校へ安定した進学や、高校からの入学者の増加を図り、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりにつながると考える。 スクールミッション「国際貿易の歴史ある門司から、持続可能な社会の創り手として、未来を切り拓き、グローバルな視野をもって社会で活躍する人材を輩出する学校」を全職員で共有し、生徒理解のための研修を充実させ、生徒一人一人に向き合い、寄り添う指導を行う。	不断の授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本の充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善</li> <li>・ICTの効果的活用による「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現</li> <li>・観点別評価の充実による、指導と評価の一体化</li> <li>・デジタル採点システムを活用した分析を通じた生徒の学びの改善及び教員の授業改善</li> </ul>	
	心を耕す教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に判断し、活動できる生徒の育成</li> <li>・異年齢交流の在り方・進め方の検証</li> <li>・他者とのコミュニケーションにおいて、お互いを認め合い、尊重できる生徒の育成</li> <li>・自信と誇りを持ち、充足感のある学校生活を送る生徒の育成</li> </ul>	
	探究活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問いを立てる力と深く思考する力を高める指導方法の研究</li> <li>・地域との連携を強化し、生徒の積極的な校外活動の推進</li> <li>・各教科・科目の授業における探究活動と総合的な学習・探究の効果的な連携</li> <li>・探究活動の推進に向けての研修会の実施</li> </ul>	
	キャリア教育・進路指導の充実と希望が達成できる進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人が夢を抱き、その実現のために努力できる生徒の育成</li> <li>・6年間の中高一貫教育を活用した段階的なキャリア教育の推進</li> <li>・自己の役割や適性を理解し、主体的に判断してキャリアを形成していく指導の充実</li> <li>・生徒一人一人の希望進路の実現のための指導の充実</li> </ul>	
	DXハイスクール採択校としてのデジタル人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理・データサイエンス・AIを活用した実践的な内容を含む学校設定科目の開設及び研修の実施</li> <li>・新教室「DX探究ラボ」を拠点とした、地域・企業と連携した探究活動の実践</li> <li>・生徒自らが目標を立て、未知の問題への課題解決能力を育成する「MG-MIX(モジガクミックS)」の実施</li> </ul>	
	学び合い支え合う教員集団づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の必要性を捉えた研修内容の充実</li> <li>・情報を共有し、協働できる体制作り</li> <li>・過去の経験にとらわれない発想を大切に議論の推進</li> <li>・チャレンジする教員集団づくり</li> </ul>	

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
学習指導	一人一台タブレット端末を利用した授業改善	一人一台タブレット端末を活用したハイブリッドな授業実践により学力向上をめざす。 生徒が「分かる」を実感することによって、学びに向かう意欲を高める授業改善を行う。 タブレット端末に学習支援アプリ等を導入し、個別最適な学びを獲得する。	授業アンケート	
	「観点別学習状況の評価」の研究と実践の継続	観点別学習状況の評価により生徒の学習意欲を高める授業展開を行う。 評価項目の見直しにより、生徒の学びに向かう姿勢を向上させる。	授業アンケート	
	広報活動の改善と充実	「個に応じた指導」を積極的に展開することで、生徒1人1人の学力向上をめざす。 中学校訪問や塾訪問を通して本校の魅力を積極的に発信する。 ホームページの改良を行い、見やすく「見たい」を引く出す工夫を行う。 オープンスクールの内容充実を図る。	オープンスクール等での中学生・保護者向けアンケート。新入生アンケート	
生活指導	自己管理能力と規範意識の育成	生徒自らが体調管理を行い、積極的に挨拶を行うように育成する。 校則等の規定を定期的に見直しなど、自分で考え判断するように育成をする。 マナーの向上と地域社会と協働し活動することができる力の育成。	学校生活アンケート	
	多様性の受容とリーダーシップの育成	いじめを未然に防止し、早期発見に努めるため、アンケートを行う。 学校行事を生徒会を中心に、生徒主体で企画・実行することができる。 中高一貫校の中で中学生と協働し、お互い成長できる力を育成。	いじめアンケート 学校生活アンケート	
	校内美化及び環境の整備	校内美化の徹底と校内美化への意識の育成に努める。 安全な生活が送れる校内環境の整備を図る。 ICT活用指導力向上のための環境作りの促進。	衛生委員会によるチェックシート	
進路指導	6年間を見通した大学入試への対応	学校推薦型選抜、総合型選抜の出願前に進路検討会議を実施する。 中学3年生対象のトップゼミを拡充し、教員、生徒ともに大学入試を意識させる。 大学受験を終えた生徒から中学生、高校1、2年生への講話を行い意欲を高める。	行事終了後アンケート	
	キャリア教育の充実	進路情報等をクラスルームを活用し、積極的に発信する。 探究活動の導入を検討し、体系的な探究活動を再構築する。 地元の機関と連携した取組の構築を図り地域とともに成長する生徒の育成をする。	行事終了後アンケート	
	職員の意欲が高まる研修	若年教員研修の充実を図り、本校の教育の継承につなげる。 中高一貫であることを強みにすることができる研修を実施する。 研究授業や授業参観週間を通して、授業力の向上を図る。	研修、行事等終了後アンケート	
人権教育	生徒及び教員の人権意識の涵養	日々の教育活動を通して、生徒や教員の人権意識の高揚に努める。 対話的・体験的・探究的な内容を取り入れた特設授業の工夫とさらなる充実を図る。 SNSによる人権問題など情報モラルについても充実した教育を行う。	人権・同和教育推進委員会によるチェック	